



頼れる副業プロ人材がここにいる



三重県の未来を共に創る



はじめての

副業・兼業人材活用 ガイドブック

公益財団法人三重県産業支援センター
三重県プロフェッショナル人材戦略拠点



副業・兼業人材活用の基礎知識

三重県の人口は 2007 年をピークに人口減少が始まり、これに加え人口の流出や高齢化が加速度的に進んでいます。また、生産年齢人口（15 ～ 64 歳）の減少率は総人口の減少率以上に高い状況となっています。未来においてはいま以上に、人材採用が難しくなることが確実です。

※総人口：2025 ～ 2050 年 ▲22.6%、生産年齢人口：2025 ～ 2050 年 ▲31.1%

出典：三重県人材確保対策推進方針、国立社会保障・人口問題研究所、国勢調査

さらに、最新の業務ツール、成功や失敗体験、市場情報、競合他社の動向、技術、業務ノウハウ、人脈……ビジネス領域の「情報」の多くは都市部で働く人材が保有しています。

こうしたビジネス情報・経験を持つ人材を「正社員」として地方で採用することが難しくなった今、「副業・兼業」の活用がクローズアップされています。

経営課題 = 専門人材が社内にはないことに起因



これらの経営課題は、
経験のない人は解決出来ない…

左図のような経営課題の多くは、専門的な人材が社内にはないことに端を発します。経験豊富な人材の採用が必要不可欠なのです。

自分たちで対応するには限界があります。

経営課題を解決するにはどうすればいいか？

外部の専門人材の力を借りるのが得策です。

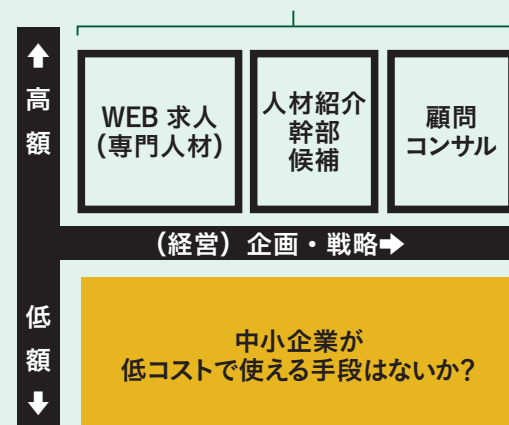
正社員採用ではもう無理…！

経営課題に寄与できる経験豊富で優秀な人材の多くは都市部の大企業等に現役で勤めています。

ハローワーク、求人広告、知人の紹介など既存の採用手段ではなかなか採用することはできません。

一方でコンサルタントも費用が高く、公的機関の相談員も「相談」が中心で、具体的な改善策まで着地することは難しい……。

高額で使えない、応募もない。



経営者の皆様なら、どんな手を打ちますか？

外部の専門人材をどう取り込むか？

「正社員雇用」という手段に替わる新しい人材の活用方法を私たちは提案します。

それが、都市部で働く優秀な人材の副業・兼業による活用です。

都市部企業で副業・兼業解禁が進んでいるニュースを皆様も目にしたことがあるのではないのでしょうか？

「副業」なら都市部企業の優秀な人材が確保できる！



副業・兼業解禁は、経営課題解決のチャンス！

副業・兼業解禁しているのは、都市部の大企業や IT 企業、ベンチャー企業が中心！

インターネットで「副業兼業解禁 企業」と検索をしてみてください。みなさんがよく知る企業の名前がズラリと並んでいるはずです。副業・兼業「解禁」とはつまり、大企業やベンチャー企業に務める正社員が他社で仕事をして OK ということなのです。ICT を駆使し、生産性を追求する企業に勤める彼らは業務改善や事業強化のスペシャリストです。

副業兼業解禁 企業

正社員雇用は難しい。
でも専門人材は欲しい。

大企業の専門人材を副業・兼業で活用できる時代です！

副業・兼業しているのはどんなヒト？

副業・兼業解禁している、
大企業や IT ベンチャー企業の人材の例



副業・兼業人材は、大企業や IT ベンチャー企業などに勤める正社員であることはお伝えしました。

このような企業では、営業企画、人事、マーケティングなど、様々な分野のプロフェッショナル人材が日々、高度な課題解決をしています。



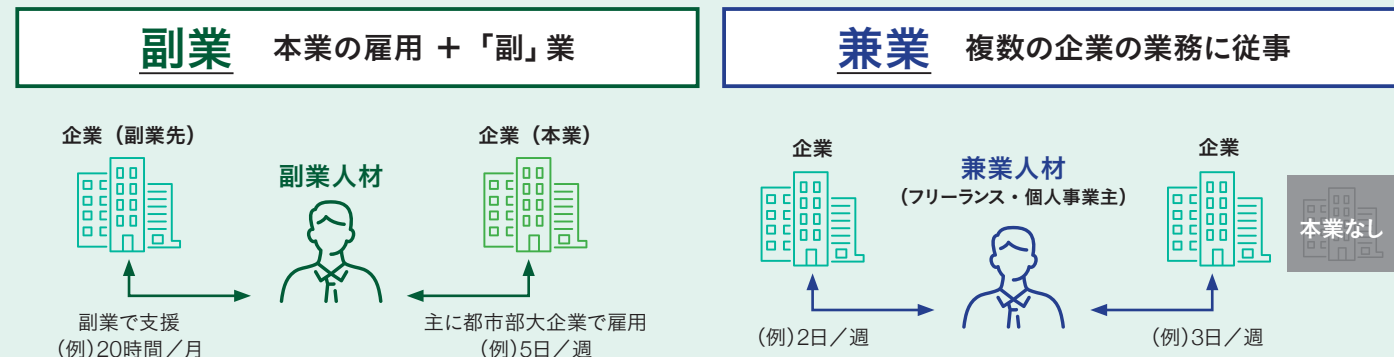
餅は餅屋

専門領域で経験を積む
プロフェッショナルの集合体

副業と兼業の違い

そもそも副業・兼業とは？

副業とは本業として企業に所属し、休日や退勤後などに「副業」として企業を支援する働き方、兼業とは、本業を持たず、フリーランスとして複数の仕事を行う働き方のことです。



何を目的に副業・兼業をするのか？

都市部のビジネス人材が副業・兼業で実現したいことは、挑戦・実践の場を求め、副業・兼業の対価としてお金よりも経験機会を求めていることです。つまり、自己研鑽や社会貢献の手段として、副業・兼業に取り組んでいます。

副業・兼業を通じて、今の会社ではできないことを地方の企業で実現したいと思っている人材が大勢います！なので、リーズナブルな金額で、支援をしてもらうことが可能となるのです。

副業人材の採用形態（業務委託契約か雇用契約か）

業務委託契約とは、自社・自己の業務を外部に委託する契約です。

「会社に雇われて働く」雇用契約ではなく、仕事の成果に対して契約を結ぶ形です。みなさんの内部の従業員との間で取り交わされる雇用契約とは異なります。

雇用契約であれば、労働基準法上、それぞれの労働時間を通算して管理するなどの労務管理が発生します。業務委託契約であれば、こうした定めは適用されません。

会社の機密事項の流出の懸念がある場合は別途、秘密保持契約書の締結もお勧めします。

業務委託契約の種類

1. 請負契約

「成果物を納品すること」がゴール

例：HPを作る、ロゴやデザインの作成、アプリやシステムの完成

2. 準委託契約

「業務を遂行すること」自体がゴール

例：コンサルティング（アドバイス）、システム運用・サポート（一定期間）

副業・兼業人材活用のメリット

- 必要なスキルを持つ人材を確保できる
- 必要な期間・業務だけ依頼できる
- 正社員より人件費が安く、社会保険料等の負担もない
- 大企業や他業界で培った経験を生かしてもらえる
- 社内にはない発想やアイデアが得られる



副業・兼業プロ人材のマッチングの流れ

当拠点より最適な採用方法と厳選した人材紹介会社をご案内しますので、安心して副業・兼業プロ人材の募集を開始することができます。



副業・兼業相談なら
おまかせください！



副業人材活用の事例紹介

実際に活用された企業の事例を紹介します。

企業①

販路開拓のプロ人材 × 食品製造・加工・販売業

企業情報



企業概要 三重県松阪市／食料品製造・加工・販売業／従業員約 20 名

募集テーマ 販路開拓／商品企画／開発 **金額** 5万円／月

活用の背景：商品認知度は高いものの、リソース不足により新規開拓や新商品開発にまで手が回らない状況が続いていたため、販路開拓や商品企画・開発に関わってくれる人材を募集。

人材情報



人材について 飲食業・宿泊業に精通 40代／東京都在住

活用の効果：商談に関わってもらうことにより、スピードが大幅アップ、業務効率が向上。

企業②

動画制作のプロ人材 × 製造業

企業概要



企業概要 三重県松阪市／電気機械器具、部品の製造／従業員約 20 名

募集テーマ 金型製造に関する動画マニュアルの作成 **金額** 5万円／月

活用の背景：既存の動画マニュアルは社内の素人が作成しているため、見づらい、統一感がないといった課題があった。既存の動画マニュアルを見た上で、プロの視点から再編集、再制作してくれる人材を募集。

人材効果



人材について 製造業に精通 30代／千葉県在住

活用の効果：動画編集のプロに入ってもらったことにより、見え方、見やすさ、分かりやすさが格段にアップ。

企業③

システム開発のプロ人材 × ソフトウェア開発業

企業情報



企業概要 三重県四日市市／ソフトウェア開発業／従業員 12 名

募集テーマ ソフトウェア開発支援 **金額** 5万円／月

活用の背景：顧客の製造工程に合わせた受注開発が主であったため、商品の標準化、人材育成に課題があった。パッケージ商品の開発のノウハウ支援をしてもらうため、人材を募集。

人材情報



人材について システム開発のプロ 20代／埼玉県在住

活用の効果：IT システム開発に関わるアドバイスをもらえ、開発工程における段取りの最適化も出来た。

企業④

人事のプロ人材 × 旅館・ホテル業

企業情報



企業概要 三重県志摩市／旅館・ホテル業／従業員約 50 名

募集テーマ 人事制度の構築支援 **金額** 5万円／月

活用の背景：新店舗及び既存店舗運営の効率化、安定した人材確保と育成、定着率を向上させるため、年間休日の見直し等の人事制度の再構築を検討。

人材情報



人材について 採用のプロ 30代／東京都在住

活用の効果：年間休日の見直しなど、時代の変化に応じた制度の再構築ができ、今後の採用にも期待が持てた。



副業・兼業人材活用促進補助金の募集

中小企業・小規模企業のみならず、専門人材を「副業・兼業」の形で活用する際の「副業・兼業人材活用促進補助金」の募集を開始します！

補助対象事業者

三重県内に本社又は主たる事業所を有する中小企業等 ※みなし大企業は除く。

募集期間

令和8年2月13日（金）まで ※予算の上限に達した場合、募集期間内に締め切ることがあります。

補助対象経費

下表のとおり。ただし、令和8年3月10日（火）までに支払いを完了した経費に限ります。

その他

三重県プロフェッショナル人材戦略拠点を通じて人材を活用する場合に限ります。

副業・兼業人材の委託業務等開始日の5日前までに申請書等を提出する必要があります。補助金の受給にはその他要件があります。詳しくは募集案内等をご確認ください。

初回活用コース

- ・過去に一度もプロ人材拠点を通じた副業・兼業人材の活用を行っていない中小企業等を対象とする。
- ・副業・兼業人材との契約期間は5か月を上限とする。

補助対象経費	補助率	補助限度額
副業・兼業人材に支払う報酬	8/10 以内	50万円
人材紹介手数料		
副業・兼業人材の交通費・宿泊費		

2回目以降活用コース

- ・過去にプロ人材拠点を通して副業・兼業人材の活用を行ったことがある中小企業等を対象とする。
- ・主たる活動拠点、居住地を県外に有する副業・兼業人材を活用する場合に限る。

補助対象経費	補助率	補助限度額
人材紹介手数料	1/2 以内	20万円
副業・兼業人材の交通費・宿泊費		



プロ拠点の紹介



マネージャー
本告



サブマネージャー
吉田



サブマネージャー
稲垣



アシスタント
西畑

お問い合わせ

公益財団法人三重県産業支援センター
三重県プロフェッショナル人材戦略拠点

TEL : 059-253-3888 FAX : 059-228-3800
MAIL : projinzai@miesc.or.jp

WEB サイト

<https://mie-projinzai-fukugyo.jp/>

